

1液水系反応硬化形微弾性フィラー ライトリフレ

JIS A 6909 可とう形改修塗材E



1液水系反応硬化形微弾性フィラー ライトリフレ

JIS A 6909 可とう形改修塗材E



ホルムアルデヒド放散等級

「ライトリフレ」は、水の神東がおすすめする水系反応硬化形エマルジョン技術より生まれた下地調整塗材の決定版です。手軽に塗装が可能で、耐久性に優れます。

手軽ながらその優れた性能に各種上塗材を組み合わせることで、お客様の様々な要望にお応えし、大切な資産を美しくお護りします。

用途

- 一般内外壁の改修

荷姿

- 容量：16kg
- 色相：白色

適用下地

- 各種旧塗膜
(リシン、Eタイル、単層弾性、マスチック他)
- コンクリート、モルタル、ALC等 (除く：焼付ふっ素樹脂仕上げ面)

※下地の吸い込みが大きい場合や脆弱な場合には、事前に下塗材(シントー水性Mシーラー、浸透性マイルドエポシーラー)を塗装してください。

※無塗装の押出成形板の場合は、浸透性マイルドエポシーラーを塗装してください。

特長



省工程 シーラーとフィラー兼用タイプのため工程短縮が可能です。

付着性 水系反応硬化形エマルジョン樹脂の採用で、下地との付着性に優れます。また当社上塗材との組み合わせで耐久性のある複合塗膜を形成します。

作業性 水系1液タイプのためロスが少なく、ローラー作業性に優れます。また臭気も少ないため改修材料として適しています。

耐ひびわれ性 ヘアークラックへの充填性に優れた微弾性塗膜を形成しますので、耐ひび割れ性を有します。

仕上げの選択性 使用量・塗装方法により既存のテクスチャーを生かした仕上がりや新しいテクスチャーを生み出す選択が可能です。

適用上塗

| | | | |
|------|------------------|----------------|----------------|
| 水系 | ● アクアフロンティアHG-II | ● 水性ハイテンセラ | ● 水性ハイテントップ |
| | ● ハイラバーウォール上塗 | ● シントー水性グランツSI | ● グランツマイスター-SI |
| 弱溶剤系 | ● シントー水性グランツUP | ● シントー水性グランツGP | |
| | ● マイルドフロンティアHG | ● シントーハヤブサシリコン | ● マイルドシリコン |
| | ● シントー1液ハヤブサウレタン | ● シントーハヤブサウレタン | |

手軽に塗装ができ、高い耐久性をほこる下地調整塗材

標準塗装仕様 (改修)

共通工程 (主材塗り 上段：さざ波仕上げ、下段：旧デザイン復元仕上げ)

| 工程 | 塗料名(希釈剤) | 希釈率(%) | 標準使用量(kg/m ² /回) | 塗回数 | 塗装間隔(20℃) | 塗装方法 |
|------|--|--------|-----------------------------|-----|-----------|---------|
| 下地調整 | ・下地のひび割れ、鉄筋露出部分、漏水発生部分などに適切な処理を施す。 ・段差補修を適切な方法で実施する。 ・旧塗膜の脆弱部は、ケレン工具(サンダー、皮スキ、ワイヤーブラシ)で除去する。 ・旧塗膜についているチョーキング粉、汚れ、ほこり等を高圧水洗で洗浄する。 | | | | | |
| 主材塗り | ライトリフレ | 1~5 | 0.8~1.2 | 1 | 16時間~7日 | 多孔質ローラー |
| | 水道水 | 5~10 | 0.3~0.5 | 1 | 8時間~7日 | 中毛ローラー |

*下地の吸い込みが大きい場合や、下地が脆弱な場合には主材塗りの前にシントー水性Mシーラーや、浸透性マイルドエポシーラーを塗装してください。
*強溶剤タイプの上塗材につきましてはリフティングの恐れがありますので、主材の薄塗りは避けてください。

水系4フッ化ふっ素セラミック塗料仕上

| 工程 | 塗料名(希釈剤) | 希釈率(%) | 標準使用量(kg/m ² /回) | 塗回数 | 塗装間隔(20℃) | 塗装方法 |
|-----|----------------|--------|-----------------------------|-----|-----------|---------|
| 中塗り | アクアフロンティア中塗 | 5~10 | 0.12~0.15 | 1 | 3時間~7日 | はけ・ローラー |
| 上塗り | アクアフロンティアHG-II | 5~10 | 0.12~0.15 | 1 | — | はけ・ローラー |

水系シリコン樹脂塗料仕上

| 工程 | 塗料名(希釈剤) | 希釈率(%) | 標準使用量(kg/m ² /回) | 塗回数 | 塗装間隔(20℃) | 塗装方法 |
|-----|--------------|--------|-----------------------------|-----|-----------|---------|
| 上塗り | 水性ハイテントップ | 5~15 | 0.12~0.15 | 2 | 2時間~7日 | はけ・ローラー |
| | シントー水性グランツSI | 10~20 | 0.12~0.15 | | 3時間~7日 | はけ・ローラー |

*艶調整をご希望の場合、シントー水性グランツSIをご使用ください。(3分艶・5分艶のみ)

水系ウレタン樹脂塗料仕上

| 工程 | 塗料名(希釈剤) | 希釈率(%) | 標準使用量(kg/m ² /回) | 塗回数 | 塗装間隔(20℃) | 塗装方法 |
|-----|--------------|--------|-----------------------------|-----|-----------|---------|
| 上塗り | シントー水性グランツUP | 5~10 | 0.15~0.20 | 2 | 3時間~7日 | はけ・ローラー |

弱溶剤ふっ素樹脂塗料仕上

| 工程 | 塗料名(希釈剤) | 希釈率(%) | 標準使用量(kg/m ² /回) | 塗回数 | 塗装間隔(20℃) | 塗装方法 |
|-----|--------------|--------|-----------------------------|-----|-----------|---------|
| 中塗り | マイルドフロンティア中塗 | 7~10 | 0.12~0.15 | 1 | 5時間~7日 | はけ・ローラー |
| 上塗り | マイルドフロンティアHG | 0~5 | 0.12~0.15 | 1 | — | はけ・ローラー |

弱溶剤シリコン樹脂塗料仕上

| 工程 | 塗料名(希釈剤) | 希釈率(%) | 標準使用量(kg/m ² /回) | 塗回数 | 塗装間隔(20℃) | 塗装方法 |
|-----|--------------|--------|-----------------------------|-----|-----------|---------|
| 上塗り | シントーハヤブサシリコン | 5~10 | 0.12~0.15 | 2 | 3時間~7日 | はけ・ローラー |

弱溶剤ウレタン樹脂塗料仕上

| 工程 | 塗料名(希釈剤) | 希釈率(%) | 標準使用量(kg/m ² /回) | 塗回数 | 塗装間隔(20℃) | 塗装方法 |
|-----|--------------|--------|-----------------------------|-----|-----------|---------|
| 上塗り | シントーハヤブサウレタン | 5~10 | 0.12~0.15 | 2 | 3時間~7日 | はけ・ローラー |

※各種上塗材の詳細と注意事項につきましては、個別カタログをご参照ください。
※下地の表面状態によって、各工程の使用量は変動することがあります。

ご 使 用 上 の 注 意 事 項

【調合】

1. 指定品以外の他品種、他品名の塗料との混合は絶対に行わないでください。
2. 塗料は使用する前に十分かき混ぜ均一な状態にしてください。多液形塗料の場合は、混合比に十分注意し、所定の割合で混合し均一になるまで十分にかき混ぜてください。また、小出しする場合は、必ずはかりを用い、正しい混合比で計量後、混合してください。
3. 希釈率、塗装間隔などは、規定の数値を厳守してください。
4. 開缶は原則として使用する直前に行い、開缶したものは、出来るだけその日のうちに使用してください。
5. さげ缶に小分けする時は、十分にかき混ぜたものを小分けし、使用するさげ缶はきれいなものを使用してください。
6. 水道水（上水）以外の水を希釈や洗浄に使用しないでください（雨水、河川水、地下水などは使用不可）。
7. 使用した塗装器具等は、直ちに水洗いをしてください。落ちにくいときはラッカーシンナーなどを用いてください。

【塗装】

1. 気温5℃以下のときは塗装を避けてください。気温が低くなりますと乾燥が非常に遅くなります。低温時に塗装するときは加温対策が必要です（気温15～30℃の範囲が良好です）。
2. 湿度85%RH以上のときは塗装を避けてください。
被塗面の水分によって、塗膜の乾燥造膜が悪くなり、期待する塗膜性能を発揮できないことがあります（40～70%RHが良好です）。
3. 被塗面に結露があるときは塗装を避けてください（特に朝夕の結露には注意してください）。
4. 塗装後2時間以内に降雨、降雪が予想される場合は塗装を避けてください。
5. 強風、砂ぼこりが多いときは塗装を避けてください。砂塵、海塩粒子などが塗装中、乾燥中に付着すると塗膜性能低下、仕上がり不良となります。
6. コンクリート、モルタルへの塗装の場合、表面含水率10%（デジタル水分計の場合は含水率5%）、pH10以上のときは塗装を避けてください。コンクリート、モルタルが未乾燥状態のときは、アルカリ成分が多く、塗膜の付着性および仕上がりに悪影響を与えます。
7. 軽量モルタル、窯業系サイディング、発泡ウレタンを使用した外壁材などの蓄熱されやすい建材に塗装する場合は、既存膜の種類・下地の状態（蓄熱、含水など）の影響で不具合が発生することがあります。
8. 新設の場合は、必ず下塗にシーラーを塗装してください。また、旧塗膜が脆弱な場合にもシーラーが必要な場合がありますので、予めご相談ください。
9. 押出成形セメント板、GRC面、フレキシブルボードなどは、下塗として、浸透性マイルドエポキシシーラー、浸透性エポキシシーラーを使用してください。
10. たえず結露が発生するような用途、場所での使用は避けてください。著しい結露が予測される場合は、塗装を避けるか、溶剤系塗料での塗装をお願いします。
11. ALC面、多孔質下地、コンクリートブロック面などの素地に巣穴や段差などがある場合は、セメント系下地調整材（樹脂入り）などで処理してください。
12. シーリング面への塗装は、シーリング材の種類や材齢により塗膜の汚染、剥離、収縮割れなどの不具合を起すことがあります。この場合、シーリング材が完全に硬化した後に行うものとし、塗り重ね適合性を確認し、アンチプリーダーSを下塗に使用するなど必要な処理を行ってください。
13. 旧塗膜が高弾性（壁面防水材）の場合は適用できない場合がありますので、予めご相談ください。

【緊急時の対応】

1. 目に入った場合は、直ちに清浄な流水で15分以上洗眼し、出来るだけ早く医師の手当てを受けてください。
2. 皮膚に付着した場合は、石けん水でよく洗い落とし、痛みまたは外観に変化があるときは、出来るだけ早く医師の手当てを受けてください。
3. 蒸気、ガス等を吸い込んで気分が悪くなったときには、安静にし、必要に応じて、出来るだけ早く医師の診察を受けてください。
4. 誤って飲み込んだときには、出来るだけ早く医師の診察を受けてください。
5. 容器からこぼれたときには、砂などを散布した後、処理してください。

【廃棄】

使用済みの塗料缶や塗料が付着したウエスや残塗料を廃棄する場合は、関連法規に従って産業廃棄物として廃棄してください。（河川や土壌等、環境汚染になる場所へ廃棄しないでください。）

【保管】

1. 残塗料は密封して冷暗所に保管してください。
2. 子供の手の届かない場所に保管してください。
3. 塗料の保管は関連法令を遵守してください。
4. 容器はつり上げないでください。

※安全に関する詳細な内容については、安全データシート（SDS）を参照してください。
※必ず各塗料の個別カタログに記載している注意事項をご確認ください。
※ご不明な点に関しては、弊社お問い合わせ先までご連絡願います。



くらし ゆたかに あざやかに 未来を創造するコーティング

神東塗料

本 社 〒661-8511兵庫県尼崎市南塚口町六丁目10番73号
☎(06)6426-3355(代) FAX(06)6429-6188(代)

製品に関するお問い合わせ

北海道 ☎(0123)32-0431 FAX(0123)34-6199 北 陸 ☎(076)262-1305 FAX(076)262-1315 四 国 ☎(087)841-1251 FAX(087)843-3108
東 北 ☎(022)285-7915 FAX(022)285-7813 名 古 屋 ☎(052)612-0293 FAX(052)612-0318 九 州 ☎(092)472-2222 FAX(092)473-5777
東 京 ☎(03)5690-0544 FAX(03)5690-0553 大 阪 ☎(06)6426-3763 FAX(06)6429-6268
静 岡 ☎(054)245-0135 FAX(054)247-4091 中 国 ☎(082)264-6822 FAX(082)264-6821 <https://www.shintopaint.co.jp/>

本カタログの内容・仕様等について予告なく変更することがあります。ご了承ください。